



ようとう保育園
Tel:028-612-2461
2022年2月25日



今年度も残り1ヶ月となりました。少しずつ春の暖かい日差しが差し込み、今年度の残りわずかな時間をそっと包み込んでくれている気がします。進級へ向けみんなですこずつ準備をしながら、一日一日を大切に楽しく過ごしていきたいと思ひます。

新型コロナウイルス感染症が未だ猛威を振るっておりますが、引き続き保護者の皆さまのご理解とご協力のもと、戸外、室内での活動に工夫を凝らしコロナに負けない心と体づくりを心がけて参ります。

※行事・活動の様子はホームページ「ようとう保育園」【ブログ】【ギャラリー】に掲載しています。ぜひご覧ください。



行事予定

- 3日 ひなまつり会
- 11日 お別れパーティー
- 18日 さくら組お別れ遠足
- 26日 卒園式
- 28日 修了式・クラス移動



子どもの姿

つくし組

「ズボンをギュッと上げよう」と保育士が手を添えながら声掛けをすると、ズボンのウエスト部分を自分で持ち上げようとしていたり、汚れ物のカゴに片付けようとするなど、少しずつ自分の身のまわりのことに興味を持ち始める姿に成長を感じています。

さかながはねてやどんな色が好きの歌がクラスで大人気!!歌に合わせて「びゅーん!」や「あか」「だー!」と一緒に歌ったり、合の手を入れるなど可愛い姿に癒されます。進級に向けて一日を大切に、たくさん愛情を注いでいきたいと思ひます。

《ねらい》

あそびや生活を通して他児との関わりを楽しむ。

たんぽぽ組

「かして」「いいよ」と玩具の貸し借りをしたり、「〇〇したい」「〇〇しよう」と保育士や友だちに自分の思いを伝えたりと簡単な言葉でやりとりする姿が増えてきました。

あそびを通して見立てあそびをする姿も増えてきたため、保育士も一緒に楽しみながら子どもたちの想像力を膨らましていきたいです。

《ねらい》

保育士や友だちと一緒に簡単な言葉でのやり取りをしながら、見立てあそびやごっこあそびを楽しむ。

つばめ組

段ボールキッチンが完成し、「これなに?」「ここはー?」と興味津々。段々と使いこなし、水道でスポンジを使って食器を洗ったり、コンロで料理をして友だちや保育士に届けたりとおままごとブームです。作りたいメニューも考え、子どもたちと一緒に作ることで、更に磨きがかかっています。

残り1ヶ月、進級に向けて生活をしながら、つばめ組としての思い出を増やしていきたいと思ひます。

《ねらい》

進級に向けて期待感をもちながら、身のまわりのことに取り組む。

うぐいす組

生活面では、まだまだ衣服の前後が反対である子がいますが、目印を伝え、一緒に確認していくことで、少しずつ自分で衣服の前後の直し、着替えることができるようになってきました。

戸外あそびになると、かごめかごめ、はないちもんめが好きで、「今日もやろうよ!」と保育士や他のクラスの子を誘って楽しんでます。あそびを通して異年齢児との交流が増えたことで、最近ではリレーができるようになりました。勝負心が出てきているようで、全力で走り、「負けないよ!」と一生懸命な姿に成長を感じています。

《ねらい》

大きくなった喜びと進級への期待をもって生活することを楽しむ。

ふじ組

さくら組と合同でリレーなどの交流活動を始めたのをきっかけに、自由あそびの時にも氷鬼やコロコロドッジボールなどで一緒にあそぶ姿が増えてきました。「さくら組さん足速いんだよね」「さくら組は強いんだよ」と言う子どもたちの目はキラキラしていて、さくら組への憧れを感じています。

最近のご飯と味噌汁を自分たちでよそるようになりました。味噌汁をこぼさないように器に入れる表情は、皆とっても真剣です。

年長組まであと1ヶ月!!自分たちで出来ることを増やし自信につなげたり、期待を膨らませながら過ごしていきます。

《ねらい》

進級する喜びや期待をもち、自分たちで生活を進めようとする。

さくら組

生活の中で見通しを持って行動ができるようになり、戸外あそびから入室する時は「〇分になったら片付けして部屋に入ろう」と伝え、時間を意識しながら「もう〇分だから片付けよう」とクラスの子に時間を知らせに行く子がいます。また「〇分まであそべるから〇〇してあそぼう」と好きなあそびを全力で楽しむ子もいます。活動の切り替えも「次は〇〇をするんだよ」と保育士に確認をしに来たりと、1日の生活の流れを理解し、自分ですべきことを考えて過ごしています。残り少ないさくら組での生活を楽しくしていきたいと思ひます。

《ねらい》

年長児としての意識や誇りをもち、就学への意欲や期待を高めながら、様々な活動に取り組む。